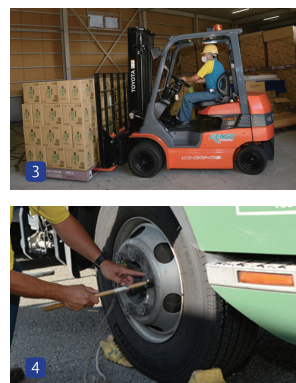


# レンゴーロジスティクス(株)

## 毎

日全国で2,500台のトラックを運行する、総合物流企業のレンゴーロジスティクス株式会社。本社は大阪府西淀川区にあり、今年で創立50周年を迎えました。桃山町調月地区の工業団地にある和歌山営業所は、平成5年9月から稼働。運転と物流、業務管理の3部門があり、従業員は約50人で、ほぼ全員が



1 トラックを運転する前田さん。積み込みや車両の点検、洗車は自ら行います。  
2 安全や環境保全の取り組みが高く評価され、数々の認定証や賞を受けています。

正社員です。親会社であるレンゴー(株)の段ボールや、飲料などの国内輸送と、倉庫で商品を保管・管理する倉庫流通サービスを行っています。和歌山営業所は安全運行に力を入れており、14年前から全日本トラック協会の「Gマーク」の認定を受けている安全性優良事業所です。トラックには、バックモニターやドラ

イブレコーダーを完備。出発前に必ず対面点呼をし、運行中の速度や位置情報などを常に事務室の端末で把握しています。業務終了後、ドライバーは、運転評価表を受け取り、注意点を確認します。

日々の安全対策に加え、安全意識を高めるため、定期的な安全講習会や無事故者の表彰を実施。さらに、ドライバーコンテストで技能と知識を競い、技術向上にも努めています。所長の田中福三郎さん(58)は、「従業員の安全を守ることが、輸送の品質向上にもつながります」と話します。

また、従業員が健康に働けるよう、6時間以上睡眠を確保できる運行日程とし、有休取得しやすい環境を整備。さらに健康診断費用を家族分も会社が全額負担するなど、様々な取り組みを行っています。

前田至彦さん(51)は、ドライバー経験があったことから運送業に携わりたいと4年前に転職。近畿圏



レンゴーロジスティクス(株) 和歌山営業所 所長 田中 福三郎 さん



▲対面点呼では、健康状態や車両の点検結果などを報告。

への配送業務を担当しています。土日が休みで、無理のない運行日程が組まれており、安心して働けると話す前田さん。コミュニケーションを取ることを大切にし、社内では「新入社員が過ごしやすい雰囲気を作りたい」と、部署にかかわらず積極的に声をかけています。社外でも、配達時に顧客と言葉を交わすことで、信頼関係を築いてきました。会話の中で業務に関する提案を受け、会社に伝えることもあります。

顧客の声を直接聞き、業務に反映することで満足度向上につながる。ドライバーは、「第二のセールスマン」。レンゴーロジスティクスでは、従業員同士が支え合いながら、高い輸送品質と顧客満足度100%を目指します。



レンゴーロジスティクス(株)のホームページはこちら